

○平成22年地域公共交通活性化・再生優良団体大臣表彰受賞者名簿

ふりがな 受賞者名	功績概要	現住所
ひたちしこうきょうこうつうかいぎ 日立市公共交通会議	「責任と費用の分担」を合い言葉に、パートナーシップ協定や世帯負担金により、交通空白地帯の解消を図るなど、地域の合意形成とその方策を確立し、地域公共交通の活性化・再生に積極的に取り組んだ。	茨城県日立市助川町1-1-1
あけちてつどうえんせんちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会	地域の総力を挙げたマイレール意識の醸成と積極的な観光振興に取り組み、明知鉄道を基幹とした総合的な交通体系を再編して、利便性の向上を図るなど、地域公共交通の活性化・再生に積極的に取り組んだ。	岐阜県恵那市長島町正家1-1-1
とよおかしちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 豊岡市地域公共交通活性化協議会	地域で支え合う公共交通を目指して、コミュニティバス運行計画の中に路線評価基準と計画見直しの仕組みを導入し、市の職員自らe通勤プロジェクトを展開するなど、地域公共交通の活性化・再生に積極的に取り組んだ。	兵庫県豊岡市中央町2-4
おおたけしちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 大竹市地域公共交通活性化協議会	市民の主体的な参画により、交通体系の検討を行い、幹線バスとフィーダー交通システムを導入し、地域特性を踏まえながら公共交通体系を再編し、利便性を向上させるなど、地域公共交通の活性化・再生に積極的に取り組んだ。	広島県大竹市小方1-11-1
くまもとけんきくちし 熊本県菊池市	リーダーシップと創意工夫により、巡回バスとデマンドタクシーを最も効率的に配した交通体系を構築し、交通サービス水準を大幅に改善しながら、行政負担の大幅な削減を実現するなど、地域公共交通の活性化・再生に積極的に取り組んだ。	熊本県菊池市隈府888